

.....編集後記.....

◇2月号と同様今月号も主に依頼稿で構成されています。本誌の歴史の中では画期的とも言える著名な方々のご寄稿に、編集者としてこれに優る喜びはなく、この場を借りて改めて厚くお礼申し上げます。

◇Albany から届いた都城秋穂先生の原稿は、飛び上がる思いですぐ読ませて頂き、衰退期どころか退廃期に居るかも知れない筆者としては、胃の痛くなる思いで編集作業に着手しました。先生の稿に入れさせて頂いた写真の転載にあたっては、東京大学名誉教授の岩生周一先生と東京大学理学部地質学教室の島崎英彦教授にご尽力頂きました。両先生に厚くお礼申し上げます。

◇皆様の興味深い記事を、原稿の段階で最初に読ませて頂けるのは、編集者の役得と言うべきでしょう。それぞれについて筆者の感想なりを書くだけの紙面の余裕が無いのは残念なことです。

◇次の5月号は「石材特集」となります。同様の企画は7月号にも予定されています。

◇Photo Eye の写真を募集しています。できればモノクロで投稿して下さい。

◇2月号に掲載された佐藤壮郎氏の「モンゴルへの旅」の中で、第3図(45頁)の凡例がぬけていました。各記号の鉱種は以下の通りです。

凡 例	
□	銅・モリブデン
○	鉛・亜鉛(多金属)
▣	金・銀
△	タングステン
▽	錫
◇	螢石
◇	レア・アース

.....副委員長 佐藤興平 記.....

地質ニュース編集委員会

委員長：小川克郎
 副委員長：佐藤興平・鈴木尉元
 幹事：磯部一洋・尾上亨
 委員：三田直樹・岡村行信・三村弘二・鹿野和彦・小玉喜三郎・武居由之・山口靖・浦辺徹郎
 事務局：総務部業務課広報係

〒305 つくば市東1-1-3 地質調査所
 地質ニュース編集委員会

事務局 Tel. 0298-54-3520
 Fax. 0298-54-3533

地質ニュースに対するご意見は編集委員会へ

原稿募集中！

地質ニュースに寄稿される方へ

1. 地球科学各分野の最近の話題・総説・解説など多方面の原稿を募ります。
2. 原稿は図・表・写真を含め、原則として刷上がり15ページ以内とします。これをこえる場合は事務局に相談して下さい。地質ニュース原稿用紙(25×18字)4枚半が1ページに相当します。
3. ワードプロセッサ使用の場合も、A4判用紙に1行25字とし、行数は20-25行程度として下さい。
4. 句読点・引用符などもすべて1字として下さい。
5. 図・表・写真は本文とは別に1枚1ページとして、それぞれに番号をつけるとともに、希望する掲載サイズを余白に記入して下さい。これらにつける説明文は、本文とは別の原稿用紙に書いて下さい。とくに図と写真は、縮小率を考え鮮明なものを提出して下さい。
6. 原稿の右欄外に図・表・写真の希望する挿入位置を鉛筆で記入して下さい。
7. 表紙やグラビアに用いるカラー写真は、プリント版の他に原版のポジ(スライド)を提出して下さい。プリント版のみの場合は、カビネ〜六切サイズ(表紙は六切)のものに限ります。
8. 原稿は事務局に提出して下さい。編集委員会から受付カードを発行します。掲載は原則として受付順としますが、速報性の高いものは優先的に印刷したいと思います。

<地質ニュース編集委員会>

購読者募集中 申し込みは編集委員会へハガキで

地質ニュース

第440号 1991年4月号
 定価 ¥700 千実費

1991年4月1日 発行

編集 工業技術院地質調査所
 発行人 林久雄
 発行所 株式会社実業公報社
 東京都千代田区九段南4の2の12
 〒102
 Tel. (03)3265-0951(代表)
 振替口座 東京1-32466
 麹町局私書箱第21号
 印刷 奥村印刷株式会社

©1991 Geological Survey of Japan

●本誌は東京都の震が関政府刊行物サービスセンター、八重洲ブックセンター(株)本店およびつくば市の友朋堂書店本店に常備してあります。品切れの際は店頭で注文してください。